

## 【重要】お知らせ

今年度の新人戦からドーピング防止教育の e-ラーニングの修了証の提出が義務付けられます。選手のドーピングに対する基本的知識の習得方策として、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）の e-ラーニングシステムを利用して、ドーピングに関する自己学習をして、その修了証提出を競技会出場者に義務付けるものです。

### 1) 背景

- ① JARA では毎年競技会においてドーピング検査を実施していますが、ヒヤリとする例があとを絶たず、いつ陽性例が出てもおかしくない状況です。これらはすべて、ドーピングに関する無知から来ているものであり、うっかりミスです。HP にも毎年事例を掲載していますが、原因として選手はもとより監督・コーチのドーピングに対する基本的な知識のなさが招いていると考えます。うっかりミスでも陽性例が出れば、聴聞会にかけられ罰せられます。しかもドーピング防止規律パネル（聴聞会）の結果と選手名は JADA ホームページに公表されますので、当該競技団体はもちろんのこと罰せられた選手の社会的信用は低下し、選手本人も大きなダメージを被ります。
- ② 日本アンチ・ドーピング機構（JADA）は、ドーピング防止教育・啓発活動を重視しており、とくにジュニア世代へのドーピング教育に関する具体的な実施を各競技団体に求めてきております。

### 2) 履修方法

- ① まず JADA のホームページ (<http://www.playtruejapan.org/>) にアクセスして、その中のバナー「学ぼう アンチ・ドーピング real winner」をクリックする。
- ② 自分の名前とメールアドレスを書き込み、ユーザー情報を必ず登録する。その際に自分の名前を正確に記入すること。修了証の名前に反映するので、ニックネームや間違った名前は入れないこと。登録後ログインする。
- ③ 9つの症例にアクセスしてビデオを見て問題を解く。おおよそ1時間ほどかかるが、途中で切り上げても結果は保存されるので、細切れに受講してもかまわない。
- ④ すべて終了すると修了証が発行される。
- ⑤ 修了証をメールで受け取ることも可能である。来年度も新人戦出場を予定している場合は、申し込み時に再提出が必要なので、メールを保存しておくか、修了証をコピーして保管しておくかすること。また、必要時にユーザー情報登録画面から再発行することも可能である。

### 3) 提出方法

- ① 修了証を出漕申し込みの際に提出する。
- ⑥ 来年度以降の新人戦に出場する場合は本修了証を再提出する。

新人戦出場予定者は、早めに e-ラーニングを受講しておくことを勧めます。